

スタート

じょうもん ど き  
縄文土器

(<sup>①</sup>) 時代に使われていた土器で、  
多くに (<sup>②</sup>) 模様がつけられていま  
した。狩りや漁、採集で得た食料は、土器  
を使って調理しました。

ひ み こ  
卑弥呼

3世紀ごろ、(<sup>③</sup>) の女王とな  
り、争いをしずめました。  
まじないをする力もあり、30ほどのくにを  
従えていたと考えられています。

しょうとくたい し  
聖徳太子

(<sup>④</sup>) の憲法や冠位十二階な  
ど、国のしくみを整えました。  
(<sup>⑤</sup>) らを遣隋使として隋に送  
り、仏教を学びました。

とうだい じ だいぶつ  
東大寺の大仏

奈良時代、(<sup>⑥</sup>) 天皇は、仏教の力  
で国を守ろうと考えました。  
奈良の都の東大寺に大仏を、全国に  
(<sup>⑦</sup>) を建てました。

むらさきしき ぶ  
紫式部

平安時代に、貴族社会を描いた  
『(<sup>⑧</sup>) 』を著しました。  
同じころ、(<sup>⑨</sup>) が『枕草  
子』を書きました。

おだのぶなが  
織田信長

武力で天下統一を目指し、琵琶湖のほとり  
に (<sup>⑩</sup>) 城を建てました。  
城下町では、商人たちがだれでも自由に営  
業することを認めるなど、新しい考え方を  
取り入れた政治を行いました。

ザビエル

スペインの宣教師で、日本を訪れ  
(<sup>⑪</sup>) を伝えました。

せつしゅう  
雪舟

中国に留学し、(<sup>⑫</sup>) の名作を残し  
ました。( <sup>⑬</sup> ) は、ふすま絵や、床の間を  
かざるかけ軸に好んで使われました。

ぎんかく  
銀閣

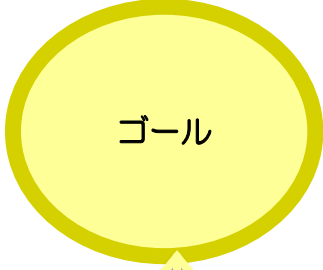
(<sup>⑭</sup>) が、京都の東山に建てま  
した。このころ、たたみや障子、ふすまな  
どを使った日本独自の建築様式である、  
(<sup>⑮</sup>) が広がりました。

あしかがよしみつ  
足利義満

(<sup>⑯</sup>) 幕府の3代将軍として、強い  
権力を持ちました。中国や朝鮮と貿易を  
行い、京都の北山に (<sup>⑰</sup>) を建てま  
した。

たいらのきよもり  
平清盛

平安時代の終わりごろ、(<sup>⑱</sup>) が政治  
でも力をもつようになりました。清盛は  
( <sup>⑲</sup> ) で初めて太政大臣になりました  
が、のちに平氏は (<sup>⑳</sup>) に敗  
れ、ほろびました。



ゴール

### 太陽の塔

岡本太郎が、(36) 万博のシンボルとして制作しました。  
この万博は「人類の進歩と調和」をテーマに開催され、77 国が参加しました。

### 東京タワー

戦後、(34) とテレビの電波塔として建てられました。このころ、高度(35) 成長によって、家庭にテレビや洗濯機、冷蔵庫などが普及しました。

### 富岡製糸場

フランスの技術を取り入れ、大量の(32) を生産しました。  
政府は、外国から機械を買ったり、外国人を招いて技術や知識を教わったりして、(33) をすすめました。

### 伊藤博文

初代の(31) に任命されました。ドイツなど西洋の国々を参考にして、近代国家のかたちを整えました。

### 板垣退助

(30) 運動を進め、自由党を設立しました。  
各地で演説会が開かれるなど、全国で運動が盛り上がりましたが、政府はこれを厳しく取り締まりました。

### 豊臣秀吉

信長の死後、(19) 城を築いて拠点とし、天下統一を推進しました。  
ものさしの長さやますの大きさを統一して(20) を行ったり、刀狩令を出しました。

### 徳川家康

(21) の戦いで対立する豊臣方を破り、全国の大名を従えました。  
(22) 幕府を開いて、全国支配を確立しました。

### 浮世絵

歌川広重の浮世絵は、ヨーロッパでも高く評価されました。  
ほかに、(23) の『富嶽三十六景』や、(24) の人気役者を描いた浮世絵が流行しました。

### 伊能忠敬の地図

伊能忠敬は、全国を測量して、正確な(25) を作りました。忠敬が歩いた距離は、17 年間で3万 5000kmにわたったといわれています。

### 明治天皇

明治になると、江戸は(26) と改められ、新政府による政治が始まりました。  
のちに制定された(27) 憲法では、主権は天皇にあるとされました。

### 福沢諭吉

『(28) 』を著し、人々に影響を与えました。  
このころ人々の生活や考え方が大きく変わった風潮を(29) といいます。

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱